



街に、ルネッサンス



平成 26 (2014) 年 3 月 13 日
独立行政法人 都市再生機構

東日本大震災復興関係

平成 26 年度の震災復興支援の取り組みについて

UR都市機構は、復興の更なる加速化のため、平成 26 年 4 月 1 日付けで、現地復興支援体制を 400 名 (+68 名) に強化し、各本部で迅速に意思決定できる岩手震災復興支援本部 (175 名)、宮城・福島震災復興支援本部 (225 名) の 2 本部体制に組織改編します。

平成 26 年度末までに、別紙のとおり、URが被災自治体から市街地整備事業を受託した 22 地区のうち、17 地区で宅地の引き渡しが始まります。(※)

また、要請を受けた災害公営住宅 46 地区 3,055 戸のうち、26 地区 1,203 戸 (39%) が完成の予定であり、残りの 1,852 戸についても、平成 27 年度の完成に向け工事、調整を進めます。

これらの復興まちづくりに加え、今後は中心市街地の再生、高齢者の支援などソフト支援の取り組みも強化してまいります。

(※) 災害公営住宅工事用地等の引渡しを含む。

○ お問い合わせは下記へお願いします。

本社震災復興支援室企画チーム

電話 045 (650) 0876

本社カスタマーコミュニケーション室 報道担当

電話 045 (650) 0887

平成 26 年度の主な復興支援計画

1 現地体制の更なる強化

- ・復興の更なる加速化のため、現 332 人から 400 人体制 (+68 人) に増強
- ・各本部で迅速に意思決定できる岩手震災復興支援本部 (175 名)、宮城・福島震災復興支援本部 (225 名) の 2 本部体制に組織改編
- ・宮城・福島震災復興支援本部に福島県の復興支援を専任する福島復興支援部を新設

2 復興市街地整備 (土地区画整理事業、防災集団移転事業等)

- ・CM方式等により既に工事着工済の全 22 地区の受託事業を全面展開
- ・平成 25 年度中に一部の宅地の工事を完成させ引渡しを開始した 7 地区に加え、平成 26 年度中には新たに 10 地区 (合計 17 地区) で宅地の引渡しを開始 (※)

県	平成 25 年度までに宅地引渡し開始	平成 26 年度宅地引渡し開始予定
岩手県	町方 (大槌町) 花露辺 (釜石市) 高田 (陸前高田市)	田老、鉾ヶ崎・光岸地 (宮古市) 大沢、山田、織笠 (山田町) 鵜住居 (釜石市) 大船渡駅周辺 (大船渡市)
宮城県	女川中心部、離半島部 (女川町) 東矢本駅北、野蒜北部丘陵 (東松島市)	鹿折、南気仙沼 (気仙沼市) 志津川 (南三陸町)

(※) 災害公営住宅工事用地等の引渡しを含む。

- ・野蒜北部丘陵地区 (東松島市) で高台に移設する仙石線の線路敷の造成工事を完了 (引き続き、JR 工事により平成 27 年仙石線全線開業予定)
- ・平成 27 年 3 月の女川駅開業・まちびらきにあわせ、周辺地区の基盤整備工事を完了
- ・荒立地区 (女川町) の自力再建住宅用地の引き渡し (7 月) など、平成 25 年度までに引渡した宅地と合わせて 17 地区・71ha (全 22 地区の整備予定宅地 675ha の約 11%) の造成工事が完了する予定
- ・自治体、UR、民間事業者が協力して、仮換地指定や用地・補償交渉、地権者の工事着手承諾を進め事業を加速化

- 今月 24 日稼働予定のベルトコンベアー 2 万 m³/日の土砂搬出が可能
高田・今泉地区 (岩手県陸前高田市)



3 災害公営住宅整備

- ・平成 25 年度完成の 6 地区 365 戸に加え、26 年度は 20 地区 838 戸の住宅が新たに完成
岩手県：下和野地区（陸前高田市 120 戸）、宮城県：桜木地区（多賀城市 160 戸）など
- ・平成 26 年度末までに、要請を受けた 46 地区 3,055 戸の災害公営住宅のうち、26 地区 1,203 戸（39%）が完成の予定であり、残りの 1,852 戸についても、平成 27 年度の完成に向け工事、調整を実施
うち、12 地区 1,379 戸について、平成 26 年度に施工業者を選定
岩手県：東部地区（釜石市 65 戸）、宮城県：南気仙沼地区（気仙沼市 320 戸）など
- ・このほか被災自治体の具体の要請に応じ、新たに約 3,000 戸の建設に着手する計画

○今月 28 日完成予定の女川町民陸上競技場跡地地区災害公営住宅（女川町：200 戸）



4 福島県での復興支援

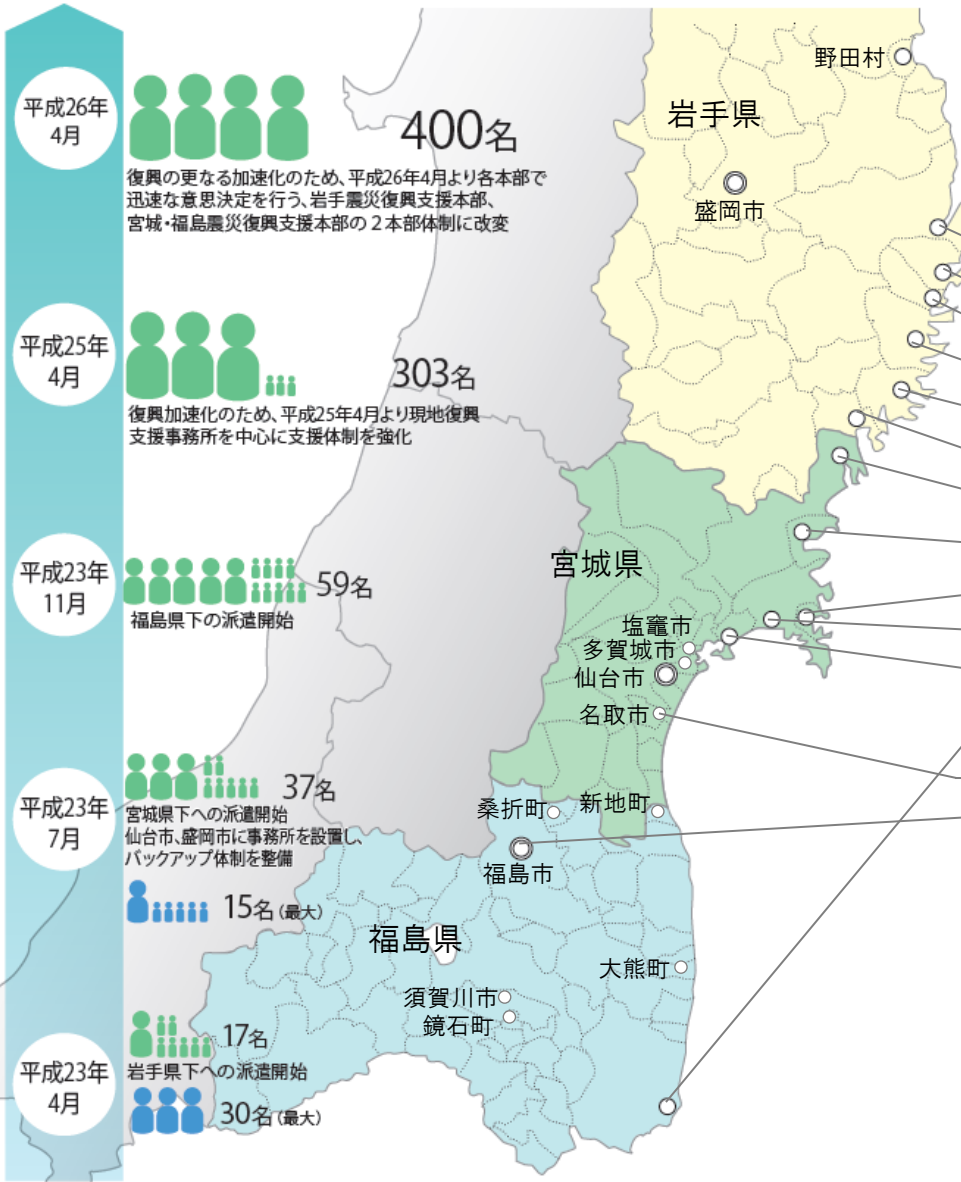
- ・原発避難者向けの災害公営住宅（いわき市内 1,000 戸）の整備を本格化
- ・大熊町の原発避難区域への帰還のための復興拠点整備などの支援に着手

5 ソフト支援の強化

- ・まちびらきや災害公営住宅の入居に合わせ、UR の都市再生、住宅経営のノウハウを活用し、中心市街地の再生や高齢者・コミュニティー支援などへの取り組みを強化
＜中心市街地再生＞
 - ・鹿折・南気仙沼地区（気仙沼市）で、土地活用希望の地主と進出希望企業を募集し、マッチングを行う「復興まちづくり事業者エントリー制度」を実施し商業・産業誘致（実施中）
 - ・このほか、女川駅周辺地区、大船渡駅周辺地区などで、自治体が推進する中心市街地再生計画の実現のため、計画策定や関係者間の調整などを支援
- ＜高齢者・コミュニティー支援＞
 - ・10 月完成予定の桜木地区（多賀城市）の災害公営住宅（160 戸）に、高齢者生活相談所、保育所、集会所、集いの場「みんなのリビング」を併設し、市、居住者と連携しコミュニティー活動の立ち上げを支援
 - ・志津川東地区（南三陸町）で、福祉モールの併設、見守りサービスの検討など、町と共同で高齢者に配慮した災害公営住宅のモデルを検討

以 上

1 URの震災復興支援体制 (H26.4.1予定)



- 各本部で迅速に意思決定できる、岩手震災復興支援本部及び宮城・福島震災復興支援本部の2本部体制に組織改編。
- 人員増強 [平26.3: 332名 ⇒ 平26.4: 400名 (+68人)]

復興支援事務所(12)等 … 市街地整備事業、住宅計画の推進

宮古市	12名
山田町	15名
大槌町 (うち町への出向1名)	12名
釜石市	13名
大船渡市	11名
陸前高田市	17名
気仙沼市	16名
南三陸町	15名
女川町	29名
石巻市	10名
東松島市	12名
いわき市 (うち復興公営住宅担当5名)	17名

名取市への出向	1名
福島県への出向	4名

復興住宅工事事務所(3) … 住宅工事管理を実施

岩手復興住宅工事事務所	7名	拠点: 釜石市
宮城北復興住宅工事事務所	9名	拠点: 石巻市
宮城南・福島復興住宅工事事務所	7名	拠点: 仙台市

震災復興支援本部(2)

岩手震災復興支援本部	88名	盛岡市
宮城・福島震災復興支援本部	105名	仙台市

現地合計	400名
------	------

100名
 10名
 1名
 復興まちづくり支援要員

10名
 1名
 応急仮設住宅建設支援要員

※H23.3.15～H23.8.13 延べ181名派遣

・野田村: 城内地区区画整理事業コーディネート業務(平26.3業務完了)
 ・新地町: 愛宕東地区災害公営住宅30戸(平25.12完成・入居)
 ・須賀川市: 市街地再開発事業の技術支援等(平25.2～ 支援中)
 ・鏡石町: 復興まちづくり事業計画策定業務受託(平25.3業務完了)

2 URによる復興市街地整備事業支援地区の進捗状況(平26.3.1現在)

計画策定等受託 事業施行受託 工事着手 宅地引渡し開始

県	市町	地区名	事業手法	計画面積	事業期間(年度)	H24	H25	H26	H27	H28～
岩手県	宮古市	田老	区画、防集	44ha	H24～H27					
		鍬ヶ崎・光岸地	区画	24ha	H25～H27					
	山田町	大沢	区画、漁集	22ha	H24～H28					
		織笠	区画、防集	15ha	H24～H27					
		山田	区画、津波拠点、防集	44ha	H25～H30					
	大槌町	町方	区画、津波拠点、防集	39ha	H24～H29					
	釜石市	片岸	区画	23ha	H24～H30					
		鶴住居	区画、津波拠点	60ha	H24～H30					
		花露辺	防集、漁集	1ha	H24～H26					
	大船渡市	大船渡駅周辺	区画、津波拠点	36ha	H25～H31					
陸前高田市	今泉	区画	113ha	H24～H30						
	高田	区画、津波拠点	189ha	H24～H30						
宮城県	気仙沼市	鹿折	区画	42ha	H24～H29					
		南気仙沼	区画	33ha	H24～H29					
	南三陸町	志津川	区画、津波拠点、防集	116ha	H24～H30					
	女川町	中心部	区画、津波拠点、漁港	221ha	H24～H30					
		離半島部	防集、漁集	23ha	H24～H27					
	石巻市	新門脇	区画	24ha	H25～H29					
	東松島市	野蒜北部丘陵	区画	92ha	H24～H28					
東矢本駅北		区画	22ha	H24～H27						
福島県	いわき市	薄磯	区画	37ha	H24～H28					
		豊間	区画	56ha	H24～H28					

合計22地区 約1,300ha

(この他、須賀川市において市街地再開発事業の支援を実施中。)

※事業期間は、清算期間を除く期間。
 ※工事着手の時期は、工事事業者が決定した時。
 ※宅地引渡し開始には、災害公営住宅工事用地等の引渡しを含む。

3 URによる災害公営住宅整備支援の状況・見通し(平26.3.1現在)

		要請済						計	H26年度 新規着手予定						
		H25年度完成		H26年度完成予定		H27年度完成予定									
						工事着手済み (工事施工者選定済み)	H26年度 工事発注予定 (工事業者選定実施)								
岩手県	山田町					大浦【木造】	9戸								
	大槌町	大ケ口	70戸	大ケ口二丁目	23戸	町方(末広町)	52戸								
		屋敷前	21戸	榎内	13戸										
	釜石市	花露辺	13戸			東部(大町1号)	65戸								
	大船渡市			宇津野沢	20戸	川原	29戸								
				赤沢	23戸	蛸ノ浦	14戸								
			上山	11戸											
			平林	11戸											
陸前高田市			下和野	120戸		田端	20戸								
			水上	30戸		大野	40戸								
		3地区	104戸	8地区	251戸	2地区	43戸	5地区	186戸	18地区	584戸	約700戸			
宮城県	気仙沼市			南郷	165戸	四反田	70戸	鹿折	284戸						
	南三陸町			入谷桜沢	42戸			南気仙沼	320戸						
				歌津名足	28戸			志津川東(第1)	82戸						
	女川町	女川町民陸上競技場跡地	200戸												
	石巻市			大街道西二丁目	15戸	大街道北二丁目	39戸	不動町二丁目	24戸						
						中央一丁目	51戸								
						駅前北通り一丁目	65戸								
						中里一丁目	28戸								
	東松島市					泉町四丁目	28戸								
				東矢本駅北(先行工区)	47戸			東矢本駅北(中層街区)	77戸						
塩竈市			伊保石	31戸	錦町	40戸		東矢本駅北(木造街区)【木造】	183戸※						
					浦戸桂島	12戸									
					浦戸野々島	15戸									
					浦戸寒風沢	11戸									
					浦戸朴島	5戸									
多賀城市			桜木	160戸			鶴ヶ谷	274戸							
名取市						下増田	50戸	新田	48戸						
		2地区	231戸	11地区	540戸	7地区	331戸	7地区	1,292戸※	26地区※	2,394戸	約1,200戸			
福島県	新地町	愛宕東	30戸												
	桑折町			桑折駅前	47戸										
		1地区	30戸	1地区	47戸					2地区	77戸	約1,000戸			
計	6地区		365戸	20地区		838戸	9地区		374戸	12地区		1,478戸※	46地区	3,055戸	約2,900戸
										(うち木造 2地区 192戸※) (うちRC 11地区 1,286戸)					
						21地区		1,852戸							

* 今後の要請等の状況により変更となる場合があります。

※一部はH27年度工事発注予定

※東矢本駅北は先行工区、中層・木造街区を合わせて1地区でカウント

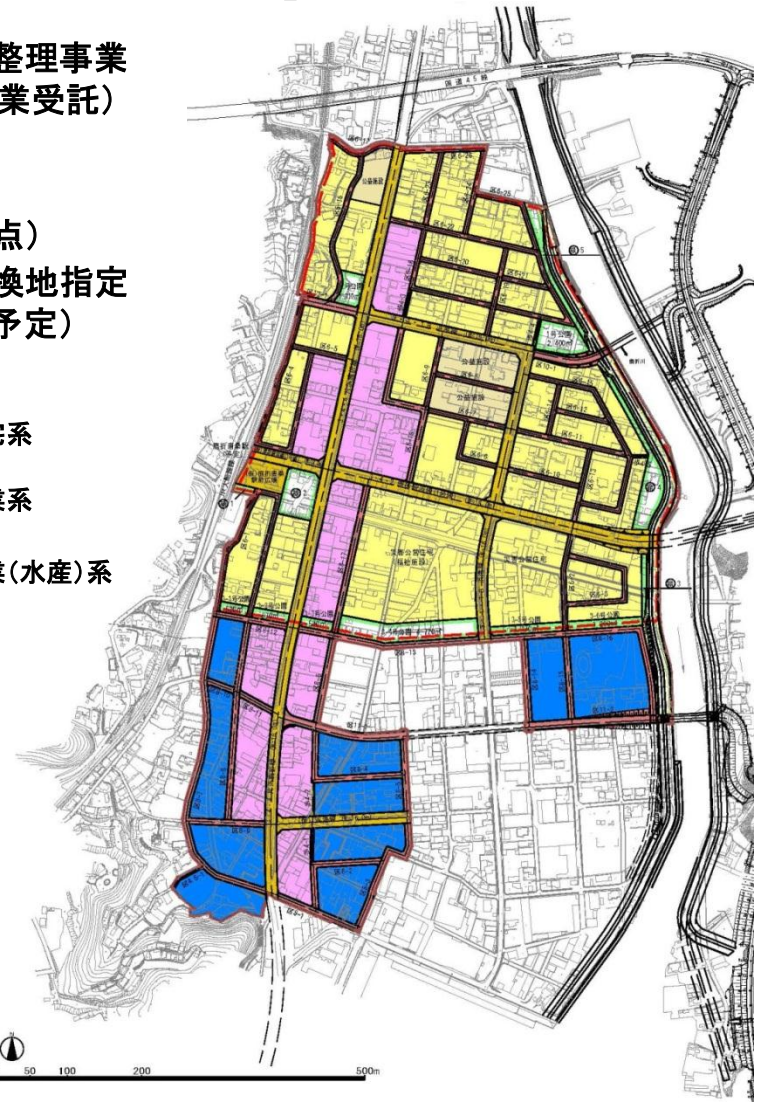
(参考1) 商業・産業誘致の取組み (気仙沼市鹿折地区)

○気仙沼市・UR・商工会・宅建協会が共同で地区内の土地活用希望の地主と進出企業を募集し、マッチング。

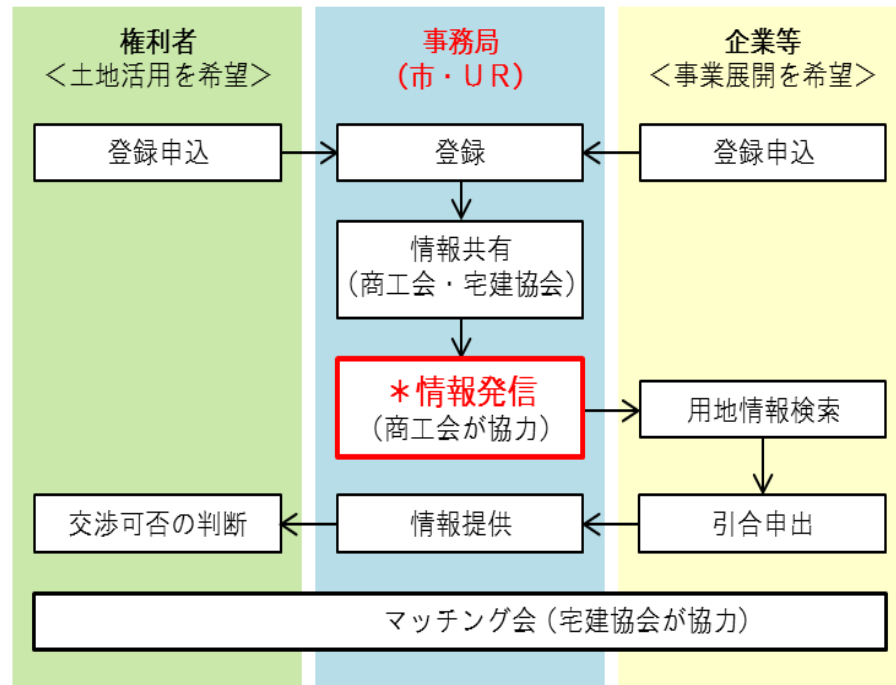
【鹿折地区 土地利用計画図】

- ・土地区画整理事業 (URが事業受託)
- ・41.8ha
- ・約880名 (H25.3時点)
- ・H26.6 仮換地指定 (予定)

- :住宅系
- :商業系
- :工業(水産)系



復興まちづくり事業者エントリー制度 (土地活用希望地権者と事業者のマッチング)



(参考2) 高齢者、コミュニティ支援活動(多賀城市桜木地区)

○コミュニティ支援、高齢者支援活動スペースの運営支援

- ・多賀城市桜木地区では、**高齢者の生活相談の窓口となる高齢者生活相談所**を設けるとともに、2Fコミュニティデッキに面して、**入居者の集いの場となる「みんなのリビング」**を設置。
- ・URは、入居者の団地内でのコミュニティ構築や地域との融合に向けた取り組み(“みんなのリビングの使い方ワークショップ”や“保育所の手づくりの壁づくり”等)を市と協働で検討し、その実施を支援(阪神・淡路大震災復興住宅やUR団地でのノウハウを活用)

※災害公営住宅(UR建設) 160戸 H26.10完成予定

